

ワークショップの開催状況について（9月15日時点）

1 ワークショップの内容

- (1) 自分が被災した情景を想像し、「命を守る」ために必要な行動、事前の対策等について考え、意見交換をする。
- (2) 出した意見について、行動の主体について自助・共助・公助に分類する。

2 実施回数 25回

3 参加者数 872名

4 内訳

場所等	回数	参加者数
防災コーディネーター研修	1	46
自主防災組織リーダー研修	1	75
コミセン	11	188
児童、生徒	5	410
地域団体	4	126
その他団体（医療機関・学校事務）	2	27

5 意見等の数 6,496件

6 意見等の分類

- (1) 重複等の整理後の意見等の数 433件
- (2) 自助に関すること 342件（79%）
共助に関すること 121件（28%）
公助に関すること 75件（17%）
1つの意見について、自助、共助、公助が複数該当するものがあり100%を超える。
- (3) 市が実施主体となる意見は、「自助・共助への支援の意見」が半数を超えた。

7 今後の開催

引き続き、地域・学校へのワークショップを継続

